

沖縄県立首里東高等学校のホームページを訪ねて頂きましてありがとうございます。

4月1日付けで県立首里東高等学校の校長に就任いたしました前川守克と申します。教職員と力を合わせて、首里東高等学校の生徒のために尽力していく所存でございます。

さて、本校は昭和59年に設立され今年度で34年目を迎えました。古都首里の閑静な住宅街に建ち、学習環境の整った普通科全21クラスの県立高校です。交通の便も比較的良く、延伸工事中の都市モノレールの最寄り駅より徒歩5分程、早期開通に大きな期待を寄せているところです。

卒業生は平成28年度をもって10,000名を超えました。平成29年度は、新入生255名を迎え、全21クラス全校生徒768名、職員68名でスタートしました。学力向上と希望進路実現、生徒会、学校行事、部活動等を通し自主自立を目標に、生徒、職員ともに取り組んでいます。

本校は校訓に「敬・達・創」を掲げています。「敬」は自然と人を敬愛する豊かな心が育つことを、「達」は日々の身近な目標を達成することで偉大な目標を達成して欲しいことを、「創」は真に創造的な人間になって欲しいとの願いが込められています。

校訓に加えて「三錬三学」（三時間の心身の鍛練と三時間の家庭学習）のモットーは、健全な身体づくりと基本的な学力の定着のため提唱されました。この校訓とモットーのもと、生徒と教師が一緒になって、個々の人としての成長と進路実現を目指している学校です。各学年には特進クラスが1クラス設置されています。また、部活動も盛んです。今年度はボクシングと卓球、ボーリングが同好会として新たに参加し、現在、34の部が一所懸命に活動しています。来たる県高等学校総合体育大会には男子13競技、女子8競技がエントリーしています。

このように文武両道をめざし、一人ひとりの生徒が自らの目標に向かって一所懸命に躍動している東高校です。これからも関係各位の力強い御支援をよろしく願いいたします。

平成29年4月1日

沖縄県立首里東高等学校

校長 前川守克